サブリナ（1995）

SABRINA

メディア	映画
ジャンル	ロマンス
製作国	アメリカ
色彩	Color
時間	127分
初公開日	1995/12/23
公開情報	Ｐａｒ＝ＵＩＰ

【解説】

　あのオードリー・ヘプバーン主演「麗しのサブリナ」の現代版リメイク。子供の頃から大富豪のララビー家の次男デヴィッドに恋する同家のお抱え運転手の娘サブリナは、パーティの晩にはいつも木に登って彼の姿をみつめていた。父のフェアチャイルドは彼女に、人は自らの立場を知ってこそ幸せになれると言い聞かせていたが、サブリナはひたすら彼が自分に振り向いてくれる事を祈っていた。そんな娘の思いを断ち切らせ、もっと広い世の中に目を向けさせようと考えた父は、サブリナをパリに送ることにするが……。舞台や設定を現代に変えてあるが、いわゆる金持ちの男と庶民である女のラブ・ストーリーといった基本線は同じで、おまけにその描き方はおめでたいの一言といった感じ。恋の物語に理屈はいらないとは思うが、あまりにトントン拍子に進んでしまうと現実感がなくてシラケてしまう。「プリティ・ウーマン」同様に、この“テ”のタイプのラブ・ストーリーの、金銭的・物質的に豊かである事が幸せで、なおかつ外見の華やかさが重要、といった思想はある意味危険ではないのか？　女の子が喜ぶから仕方ないけど……。

【クレジット】

監督	シドニー・ポラック	Sydney Pollack
製作	スコット・ルーディン	Scott Rudin
	シドニー・ポラック	Sydney Pollack
脚本	バーバラ・ベネディック	Barbara Benedek
	デヴィッド・レイフィール	David Rayfiel
撮影	ジュゼッペ・ロトゥンノ	Giuseppe Rotunno
作詞	アラン・バーグマン	Alan Bergman
	マリリン・バーグマン	Marilyn Bergman
音楽	ジョン・ウィリアムズ	John Williams
出演	ハリソン・フォード	Harrison Ford
	ジュリア・オーモンド	Julia Ormond
	グレッグ・キニア	Greg Kinnear
	ナンシー・マーチャンド	Nancy Marchand
	ジョン・ウッド	John Wood
	リチャード・クレンナ	Richard Crenna
	ポール・ジアマッティ	Paul Giamatti
	エリザベス・フランツ	Elizabeth Franz

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.